

# AEDってなに？

(自動体外式除細動器)

看護部 看護師 救急救命士 安田 陽子

# 情報発信ステーション

第16号 企画・発行：特定医療法人緑社会 2005年夏の号

## 突然の心停止

AED(自動体外式除細動器)とは、除細動が必要な心臓の状態が否かを自動的に判断できる、心臓に対する電気ショックの器械です。

突然目の前にいる人の心臓が止まってしまったとき、私たちはその人の命を救うことができるでしょうか？その人の鼓動を取り戻すためには、次の2つがポイントです。

- ①直ちに人工呼吸と心臓マッサージを始める。
- ②1秒でも早く除細動する。除細動(電気ショック)。

の実施は、これまで医師等限られた人へのみ認められていました。しかし、2004年7月より一般市民の方も、救命のためにあればAED(自動体外式除細動器)を使い除細動を行うことができるようになりました。

## 救命には早期の除細動が必要

普段心臓は規則正しく動いて、ポンプのように全身に血液を送っています。ところが止まってしまった直後の心臓の筋肉は、バラバラに動いて痙攣を起した状態(心室細動)になっていて、ポンプの働きを失い脳への血流も止まっています。このような場合、事態を改善するにはAEDを使用して除細動(電気ショック)を与えることが唯一の手段とされています。

もし1分以内に除細動ができたなら、90%の人が助かるといわれています。



助かるチャンスは1分経過すること約7〜10%ずつ失われ、10分後には殆どの方が助かる可能性がなくなります。

救命には早期の除細動が必要

## AEDの設置場所は？

AEDは心肺停止傷病者の発生頻度が高い、国際線・国内線の飛行機内、Jリーグスタジアムなど人が多く出入りする公共の場所に設置してあります。真庭市内では病院、診療所にも設置されている施設があります。当院でも2台のAEDを設置いたしました。患者さまに突然心停止状態が発生した場合、医師が現場に到着するまでの間に看護師や職員が素早く除細動が行えるよう、体制を整えています。

今年は一晴れの国おかげで、緊急時や不測の事態に迅速な対応が出来るよう、国体会場にも設置される予定です。

## AEDの使い方

AEDの電源を入れると、操作方法を音声により教えてくれます。

- ①電源スイッチを入れる。
  - ②パッドを胸に貼る。
  - ③AEDが心電図の解析をする。
  - ④適応があれば除細動が必要なことを知らせるメッセージが流れる。
  - ⑤除細動のボタンを押す。
- 除細動の必要がない場合、電気エネルギーは充電されません。除細動の必要がないのに間違えて除細動をしてしまったという報告はありませんので、どうぞご安心ください。

## 実際にAEDを使うには？

自信を持って救命にあたる事が出来るように、積極的に講習を受けることが推奨されています。

特に心停止の場面に出席する確率の高いスポーツ指導者、老人施設職員、警備員の方は反復して講習を受けることがのぞまれます。当院では、全職員を対象に定期的にAED講習会を開催しています。

今後は1人でも多くの方に救命講習を受講していただき、身近な職場や地域にAEDが配置されるよう働きかけ、1人でも多くの命が救われることを願っています。

## 救急訓練競技会

### で第3位入賞

脳神経外科医長 救急総括医長 木下 公久

5月20日、香川県の五色台休暇村を会場に、第2回讃岐メディカルラリーが開催されました。



メディカルラリーとは・・・チエコスロバキアで始まった救急現場のシミュレーション訓練です。医師、看護師、救急救命士で編成されたチームが、会場内に設けられたさまざまな状況設定のステーションを順に回って、実際と同じように模擬患者に救急処置を行い、その正確性と迅速性を競うラリー形式の競技です。日本では3年前に大阪府立千里救命センターで初めて開催され、救護活動のレベルアップに有効な競技として全国各地に広まりました。

中四国を中心に西日本一円から8チームが参加、岡山県からは唯一津山圏域消防組合の尾原救急救命士、水田救急救命士、金田病院の行部看護師、そして私木下の4名でチームを組み参加しました。今回の大会では複数の傷病者が発生する事故などを想定した4つのステーションにチャレンジし、それぞれのステーションで評価された総合点で順位が決まりました。一筋縄ではない課題が多く苦戦を強いられましたが、おかげさまで堂々3位入賞を果たすことができました。

これもひとえに津山圏域消防組合、真庭市消防本部、院内スタッフの皆様のご指導、ご支援の賜物と心より感謝いたします。



# 情報発信 ステーション



## 落合中学生職場体験記

経営企画室主任 有本紀子

6月21日から3日間、真庭市立落合中学校から5名の中学2年生が、職場体験に来られました。  
病棟では車椅子を押ししたり足浴をしたりと直接患者さまに接し、放射線科では実際にCTやMRIの機器を見て説明を聞きました。また、手術室にも入り看護師の説明を真剣に聞いていました。初めての経験で緊張や戸惑いも大きかったようですが、それぞれ目標を持って挑んだ職場体験も「あつという間に過ぎてしまつた。」との感想。病院では様々な仕事があること、直接患者さまに接し喜んでいただけることの嬉しさ、笑顔や相手の気持ちに近づこうとする心



## 安らぎのひとときを ありがとうございました

療養病棟 看護師長 山根 久恵

6月9日、療養病棟では「すずらん会」カトレアグループ8名の皆様によるボランティア大正琴演奏会が開催されました。  
「心ゆかゆ」「星影のワルツ」「瀬戸の花嫁」「黒田節」など、カトレアグループの方が奏でる大正琴の澄んだ音色と美しい調べに、手拍子をしたり口ずさんだり、楽しいひとときを過ごすことができました。ご入院中の皆様の笑顔と、暑さを忘れさせてくれる大正琴の音色に、安らぎを覚えた素敵な演奏会でした。  
すずらん会の皆様、そしてご協力くださった方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



大正琴の調べは懐かしくもあり新鮮でもあり、とても楽しい会でした。

## 編集後記

自分の健康は自身で管理する時代になりました。今回は金田病院がかねてから力を注いでまいりました「予防医学」の人間ドック、国保ドックに焦点をおいてみました。皆様からの情報発信ステーションへのご意見、感想もお待ちしております。

田中聖隆  
有本紀子  
長田寛子

手術室にも入りました。看護師の話  
を聞きながらちよつと緊張気味。



の大切さなど、たくさん学ぶことができた3日間だったのではないでしょうか。将来の夢は医師、看護師、理学療法士だとか。みんなの夢がかなう日を、私たちも楽しみにしています。

●特定医療法人「緑社会」理念●

## 奉仕 仁愛 誠実 研鑽 調和

●金田病院理念●

金田病院は、二次医療圏・日常医療圏の中で、地域の医療機関との緊密な連携のもとに、地域の中核病院として、人々に分かりやすい医療提供体制を構築します。

金田病院の医療提供体制は、急性期医療を基幹とし、「亜急性期医療管理」・「療養病床入院医療管理」を含む医療を担当し、地域医療の完結に寄与します。

●基本方針●

- 金田病院は、地域の人々に、良質な医療・介護を提供します。
- 金田病院は、地域の人々と、揺るぎない信頼関係を築いて行きます。
- 「個人情報保護法」を厳守するとともにプライバシーを尊重します。
- 根拠に基づく公平な医療を提供します。
- 診療は、医師の説明と、患者様の選択に基づいて行います。



(財)日本医療機能評価機構認定病院 (社)日本病院会 人間ドック・健診施設機能評価認定病院  
特定医療法人 緑社会

## 金田病院

TEL(0867)52-1191(代) FAX(0867)52-1917  
http://www.kaneda-hp.com  
〒719-3193 岡山県真庭市西原63

毎月第4土曜日は休診日です。(呼吸器内科は診療いたします。)  
※但し、救急患者さまは休診日、診療時間外も24時間体制で0867-52-1191にて受け付けております。